

# 校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成26年9月1日 NO.16

## 2学期始業式

7月18日の終業式での約束を、子ども達もよく守ってくれて、『無事故』で『安全』な夏休みでした。そして、本日9月1日に、全員の子どもがそろって、『成長』と『笑顔』の始業式を迎えることができ、心より嬉しく思います。これも、保護者・地域の皆様方のおかげであると、深く感謝しております。本当にありがとうございました。2学期も豊かな心の育成と、確かな学力の伸長を目指し、より良い学校経営を進めて参ります。どうかよろしくお願い致します。

本日の始業式では、学校には学期という区切りがあることの意味や、物事は始めが肝心であり、今の思いを大切にしようという事について話しました。さあ、今学期は様々な行事も盛りだくさんで大成のチャンス到来です。児童も保護者も地域の方々も教職員も、みんなが心も体も健康で、明るく元気にさわやかな充実2学期としていきましょう。

## 5年生の野外体験教室速報その1

8月27日（水）から29日（金）までの3日間、八ヶ岳山麓清里高原にて5年生の野外体験教室が行われました。夏休みの最後の週でしたが、当日までの健康管理もしっかりとでき、一人のお休みも無く全員参加できたこと、大きな事故もなく安全で楽しく行って来れたことは、とても素晴らしい事だと思います。

27日の朝、全員元気に学校集合し、出発式を終えてさくら通りから乗車。バスは怪しい空模様の中、一路清里高原へ。「雨雲よ去れ！何とか晴れてくれ！」という願いもむなしく、残念ながら天候の回復が見られずに飯盛山のハイキングは中止せざるを得ませんでした。急遽予定を変更し、「清里の森」にて木工体験を行いました。簡単な組み立てにオルゴールを付けるだけの作業でしたが、一人一人の作品は、個性豊かでとても素晴らしく、「世界に一つだけのオルゴール」が完成しました。おうちの自分の机の上に置くもよし、お気に入りの場所にセットするなど、子ども達が一生懸命に製作したものです。大切に飾ってほしいと願っています。

「清里の森」から清泉寮に移動し、ソフトクリームタイム。しかし、食べ始めると大雨が降ってきたので、「八ヶ岳ふれあいセンター（ビジターセンターのような所）」で雨宿り。これがなかなか面白い所で、いろいろな展示物を見たり、様々な体験活動もできたようで、子ども達も大喜びでした。宿舎に戻り夕食後、キャンプファイヤーも雨のために中止し、キャンドルライトに変更。しかし、皆で心を合わせゲームや歌、踊りで大変な盛り上がり。子ども達の一人一人の顔が弾け輝いていたのがとても印象的でした。その夜は、熱を出す子もなく、みんな良い子で静かに就寝・・・。

